

医療・福祉・心理の融合で
福祉社会のリーダーになる

2026 福祉健康科学部

理学療法コース
社会福祉実践コース
心理学コース

FACULTY OF WELFARE AND HEALTH SCIENCE



大分大学福祉健康科学部
ホームページはこちら

変化する、そして進化する。
 大分大学
OTA UNIVERSITY

豊かな社会をめざして。 地域社会の福祉をリードする人材を育成。

/// 学部の理念 //////////////////////////////////

◆多様化する地域社会。互いを認め合う、豊かな社会をめざして。

現在、住み慣れた地域において充実した社会保障を提供するために「地域包括ケアシステム」が実践されています。また、地域が一体となって支えあう「地域共生社会」に向けた取り組みも進められています。特に大分県では、全国に先駆けてさまざまな取り組みが行われており、これからの福祉社会に必要な専門的かつ幅広い知識を持った人材の養成が課題となっています。

◆これからの地域社会に求められるのは、高い専門性と広い視野。

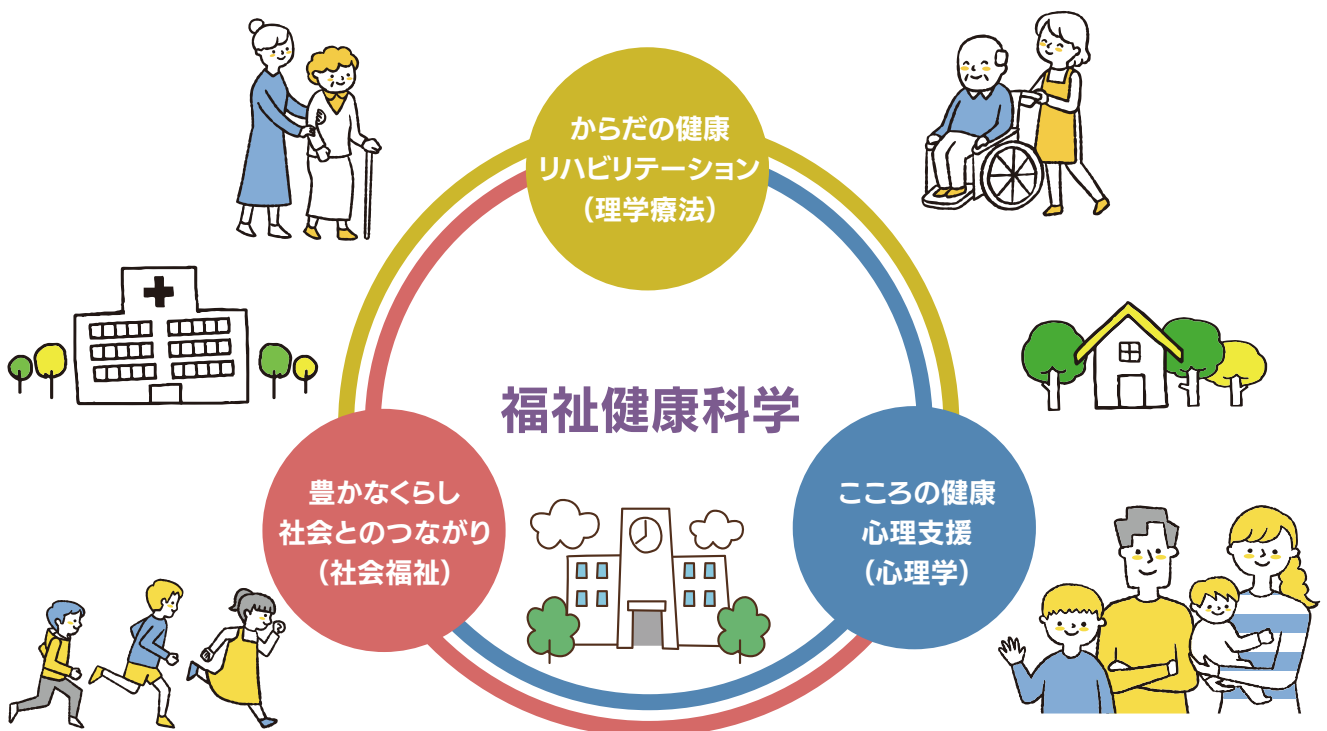
現代社会において、人々が暮らす地域の福祉を考えることは重要なテーマです。これからの社会では、医療と福祉の連携がますます重要となり、各専門職には他の分野のこともきちんと理解し、生活に困っている人を包括的な視点から支援できる能力や、他職種とのかかわりの中でリーダーシップを発揮できる能力が求められています。

◆医療、福祉、心理の各分野の専門性を生かし、地域社会に貢献する。

福祉健康科学部では、地域社会における人々の生活を幅広く支援するためのマネジメント能力を持ち、社会福祉・理学療法・心理といったそれぞれの専門分野でリーダーシップを発揮できる人材を養成します。

/// 福祉健康科学とは //////////////////////////////////

心身の健康と生活環境の相互作用という観点から個人の健康に関する事実や法則性を明らかにし、専門家によるトータルな生活支援をより効果的に行うための知見と技能を提供する総合的な科学です。



ごあいさつ

大分大学福祉健康科学部で学ぶ意義

学部長 片岡 晶志

福祉健康科学部は開設11年目を迎えます。本年3月に7期生を送り出すことができ、医療機関、福祉機関、行政機関、一般企業に就職しました。さらに開設7年目となりました大学院へも多くの卒業生が進学しました。

本学部は理学療法コース、社会福祉実践コース、心理学コースの3コースで構成され、それぞれの国家資格をもった専門職(理学療法士・社会福祉士・精神保健福祉士・公認心理師※)を養成します。ただ単に医療・福祉の専門職を養成するのではなく、専門職のリーダーとなりえる人材・他領域にも精通した人材を養成します。そのために本学部では自分の専門領域のみでなく、他の領域の教育もふんだんに行います。すなわち領域横断を意識した講義や実習(アーリー・エクスポージャーやチュートリアル)を多数取り入れています。特にチュートリアルでは4年生になると、医学部との合同講義があり、医学科、看護学科をあわせて5コースの学生270人が小グループにわかれて多職種合同カンファランスをおこない、専門の立場で問題点、解決方法を提示します。

医療・福祉の世界は刻々と日々進歩しています。昨日まで治療法がなかった病気に対して、今日から新しい治療が可能になる、さらに福祉制度も日進月歩であり目まぐるしく変化しています。したがって医療・福祉に携わる職業人は、まさに「一生勉強」が絶対条件です。ぜひ「勉強することが好きな学生」、「勉強が苦にならない学生」に入学してほしいと思います。さらに新しい知識をどんどん取り入れ、活用し、仕事に役立たせることが重要です。なぜなら卒業時に得た知識も10年たてば全く通用しないからです。本学部では自分で知識を取り込み、活用する方法についても、積極的に教授していきますので、ぜひそれに応えて欲しいと思います。

今後ますます、少子高齢化は進み、どこの国も経験したことがない超高齢社会が抱える問題を今後の日本は経験していくわけです。高齢者や障がいをもった方々のために、医療・福祉を支える人材として働くことの意義とその重要性をもう一度考えてほしいと思います。ぜひ一緒に大分大学福祉健康科学部で学びませんか？

(※公認心理師の資格取得には、大学院進学が実務経験が必要となります。)

養成する人材像

資格取得をめざすのみではなく、「高度な専門性」と「社会人としての教養と態度」を備えた医療・福祉・心理の各分野における「実践専門職」として社会に貢献するとともに、包括的な支援を高度にマネジメントできるリーダーとして「地域包括ケア」の実現に寄与する人材を養成します。



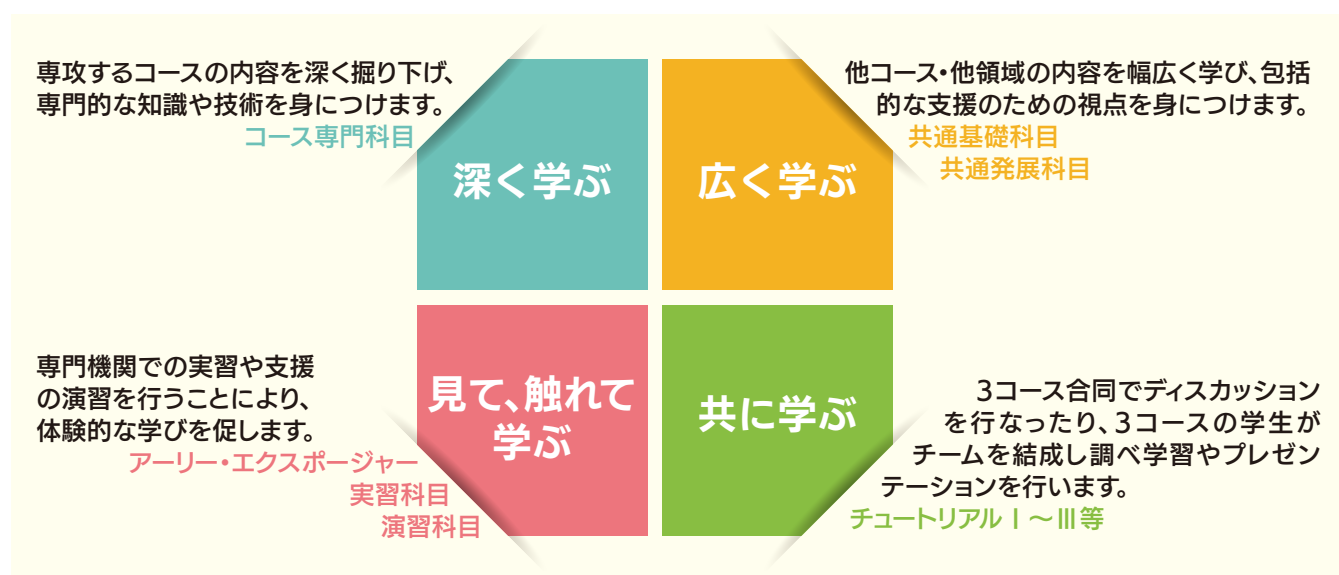


リハビリテーション・福祉・心理の専門性を生かし、 包括的に学ぶ！

/// 教育の特徴 //////////////

◆多様な学びで力を身につける。

福祉健康科学部では包括的な支援のリーダーに必要な力を身につけるため、基礎から応用まで、専門領域から関連領域まで、多くのことを学びます。また、それらのことを効果的に修得するため、様々な学びの工夫を行なっています。



◆共通基礎科目（3コース合同により実施）

「福祉健康科学」とは何か？「地域包括ケア」とは？ - 1年次には、福祉健康科学部の最も基礎的で中心的なテーマについて考えます。また、アーリー・エクスポージャーでは入学してすぐに専門機関での実習を行います。これらのことを通じて、4年間の学びの基礎固めを行います。

科目：「福祉健康科学概論」「地域包括ケア概論」「アーリー・エクスポージャー」など

◆共通発展科目（3コース合同により実施）

自らが専攻するコースの基礎を学ぶとともに、他コースの基礎を学びます。これにより、関連分野への理解を深め、多職種連携による包括的な支援を実現するための力を育みます。

科目：「リハビリテーション医学」「現代社会と福祉Ⅰ」「心理学概論」など

◆コース専門科目（各コースが実施）

自らが専攻するコースの理論と支援技法を深く学びます。講義を聞くだけでなく、演習や実習を通してより高度で実践的な学びが展開されます。また、卒業研究を行います。

科目：「基礎理学療法学」「ソーシャルワークの基盤と専門職」「臨床心理学実践論」など

◆チュートリアル科目（3コース合同により実施）

多コース混成の小グループを作り、具体的な症例・事例について、からだ・こころ・暮らしに関する専門的なサポートをいかに組み合わせ包括的な支援を進めるか、いかに他職種が連携しチームとして機能するかといったことを繰り返しディスカッションします。きわめて実践的な学びであり、福祉健康科学部における教育の特徴の一つです。

科目：「チュートリアルⅠ～Ⅲ」



/// カリキュラム (一部) //////////////

	1年次	2年次	3年次	4年次
共通基礎科目	福祉健康科学概論 地域包括ケア概論 リハビリテーション概論 アーリー・エクスポージャー			
共通発展科目	看護学概説 人体の構造と機能及び疾病 リハビリテーション医学 現代社会と福祉Ⅰ こども家庭ソーシャルワーク概論 心理学概論 健康心理学(健康・医療心理学A)	健康科学 社会保障Ⅰ 保健医療サービス論 地域福祉論Ⅰ 社会心理学(社会・集団・家族心理学B) 臨床心理学概論	精神疾患とその治療Ⅱ 福祉サービスの組織と経営	
チュートリアル科目		チュートリアルⅠ	チュートリアルⅡ	チュートリアルⅢ
理学療法コース	情報科学 解剖学Ⅰ・Ⅱ 解剖学Ⅰ・Ⅱ実習 生理学 生理学実習 生化学 人間発達学 運動学Ⅰ 基礎臨床実習Ⅰ	運動学Ⅱ 運動学実習 薬理学 臨床医学Ⅰ-Ⅰ～Ⅲ-2 理学療法概論 理学療法評価学Ⅰ・Ⅱ 理学療法評価学Ⅰ・Ⅱ実習 運動器系理学療法Ⅰ 内部障害理学療法Ⅰ・Ⅱ 義肢装具学 基礎臨床実習Ⅱ 病理学	理学療法管理学 運動器系理学療法Ⅱ 運動器系理学療法実習 神経系理学療法Ⅰ・Ⅱ 神経系理学療法Ⅰ・Ⅱ実習 内部障害理学療法実習 発達系理学療法 義肢装具学実習 物理療法 基礎理学療法 疼痛の理学療法 ADL学 地域理学療法 臨床実習Ⅰ 理学療法研究論 物理療法実習 基礎理学療法実習	臨床実習Ⅱ・Ⅲ 理学療法研究演習
社会福祉実践コース	現代社会と福祉Ⅱ 社会学と社会システム ソーシャルワークの基盤と専門職	社会保障論Ⅱ 地域福祉論Ⅱ 児童・家庭福祉 障害者福祉 高齢者福祉 貧困に対する支援 権利擁護を支える法制度 刑事司法と福祉 ソーシャルワークの基盤と専門職(専門) ソーシャルワークの理論と方法Ⅰ ソーシャルワーク演習 ソーシャルワーク演習(専門)Ⅰ～Ⅲ ソーシャルワーク実習指導Ⅰ ソーシャルワーク実習Ⅰ 精神保健福祉の原理Ⅰ・Ⅱ	社会福祉調査の基礎 ソーシャルワークの理論と方法Ⅱ ソーシャルワークの理論と方法(専門)Ⅰ ソーシャルワーク実習指導Ⅱ・Ⅲ ソーシャルワーク実習Ⅱ 現代の精神保健の課題と支援Ⅰ・Ⅱ 精神疾患とその治療Ⅰ 精神障害リハビリテーション論 精神保健福祉制度論 卒業研究指導Ⅰ・Ⅱ	ソーシャルワークの理論と方法(専門)Ⅱ ソーシャルワーク演習(専門)Ⅳ 卒業研究Ⅰ・Ⅱ 卒業論文
心理学コース	心理学統計法 心理学実験 感情心理学(感情・人格心理学B) 発達と学習の心理学Ⅰ 障害者・障害児心理学	行動分析学(学習・言語心理学) 発達と学習の心理学Ⅱ 人格心理学(感情・人格心理学A) 臨床心理学実践論(心理学的支援法) 司法・犯罪心理学 関係行政論 実践領域実習Ⅰ(心理実習A)	心理学研究法 心理的アセスメント 心理演習 神経心理学(神経・生理心理学) 知覚・認知心理学 対人関係と家族の心理学(社会・集団・家族心理学A) 教育臨床心理学(教育・学校心理学) 医療心理学(健康・医療心理学B) 臨床実践職能論(公認心理師の職責) 精神疾患とその治療Ⅰ 現代の精神保健の課題と支援Ⅰ・Ⅱ 実践領域実習Ⅱ(心理実習B) 心理学特別研究 福祉心理学	産業・組織心理学 卒業課題研究Ⅰ・Ⅱ 卒業研究



授業紹介

Early Exposure

/// アーリー・エクスポージャー(早期体験実習)//////////

福祉健康科学部では、入学して間もない時期に早期体験実習「アーリー・エクスポージャー」(一年次必修)を行なっています。「エクスポージャー」とは、「触れる」「身をさらす」という意味です。その言葉の通り、できるだけ早い段階で医療や福祉などの専門機関に出向き、現場の様子を肌で感じ取ることが、4年間の学びを実りあるものにするために重要だと考えています。

「アーリー・エクスポージャー」は、本学医学部附属病院や太陽の家をはじめ、地域の20以上の専門機関(障がい児・者施設・高齢者施設・就労支援施設等)の協力を得て行っています。また、すべての実習が終わると、学びの成果を明確にするため、各自の体験を出し合いながらグループワークを行っています。



医学部附属病院での実習

医学部附属病院は先進的な医療を行う地域の拠点であり、様々な専門職がチームで医療を行っています。最新の医療設備・体制を目の当たりにしながら、医師、理学療法士、医療ソーシャルワーカー、公認心理師といった附属病院スタッフから現場の様子を詳しく伺います。



社会福祉法人
太陽の家での実習

太陽の家は障がいのある人が働きながら自立をめざす地域に根ざした機関であり、わが国の福祉をリードする福祉機関です。利用者の取り組みと支援者のサポートの様子を直接観察します。



理学療法 コース
(2024年度入学)

出身高校: 大分県立鶴崎高等学校

堤 瑠聖さん

入学してすぐの実習であったため、不安はもちろんありましたが、一つでも多くの事を学ぼうという気持ちで実習に臨みました。

今回の実習では介護施設や障がいのある方が働いている施設などに行き、実際に見たり体験したりなどたくさんの経験をさせていただきました。そこで一番印象に残ったのは支援する側とされる側の違いです。実際にいろいろな種類の福祉道具を使わせて頂ける機会があり、見ているだけだと簡単に思っても実際に使ってみると難しいものばかりでした。支援する側は一回体験してみるという事が大事だと思います。

自分の課題や目標を見つけ、日々努力しいろいろな経験をしようと感じさせてくれる良い機会だったと思います。



社会福祉実践 コース
(2024年度入学)

出身高校: 福岡県立朝倉高等学校

半田 晴琉さん

アーリー・エクスポージャーでは、実際に福祉職の方が働いている場所を訪れたり、施設の方々の話を聞いたりしました。対人援助職を目指す者としての心構えを考えるにあたって、大前提として知識と経験が必要であり、自分の現時点での無力さを実感しました。また、当事者の立場になって物事を見る大切さを学びました。車椅子体験では、自分では丁寧に動かしているつもりでも、乗ってみると早過ぎると感じたり、角に足をぶつけそうになったり、ケアをする側の視点だけでなく、ケアを受ける側の視点も大事にするべきだと感じました。

報告会では、学んだことを他コースの人と話すことで多職種連携の実践に近い演習も行い、福祉職を目指す者として、貴重な体験ができたと思います。



心理学 コース
(2024年度入学)

出身高校: 鹿児島県立甲南高等学校

米森 雄人さん

アーリー・エクスポージャーに参加して、福祉の現場で働こうと考えている私にとってとても貴重な経験になったと感じました。

アーリー・エクスポージャーでは病院で働く方のお話を聞いたり、実際に施設を見学して障がいのある方がどう働いているのかを見学したりしました。学ぶ際に意識したことは、受身的にしているのではなく、能動的に学ぶことです。気になることを深く掘り下げ、わからないことをそのままにするのではなく、調べたり聞いたりするようにしました。一年後期の授業は専門性が高くなっていきますが、アーリー・エクスポージャーで学んだ福祉の現状や課題などはその後の講義でも出てくるため、学ぶ意義があったと実感しました。



Principles of Welfare and Health Sciences

/// チュートリアルⅠ～Ⅲ ////////////////

チュートリアルⅠ（2年次）、Ⅱ（3年次）、Ⅲ（4年次）は、本学部の特徴ある科目の一つです。からだ・こころ・くらしに関する様々な困難や症状を有する人に対して、それをどのように理解するか、そしてどのような支援を組み合わせるかを具体的に考えます。この取り組みは3年間かけて積み上げられ、3コース混成で小グループを作り、医学部の教員や学生も加わって、具体的な事例・症例について調べ学習やディスカッションを繰り返します。

チュートリアルでのこうした取り組みは、将来、医療・福祉・心理等の現場で多職種連携に基づく包括的な支援を行う上で、きわめて貴重な学びとなります。



理学療法 コース
(2022年度入学)

出身高校: 佐賀県立佐賀北高等学校

富永 彩心さん

チュートリアルⅠでは、コース内でグループを編成し、教え合い・学び合い、発表を行いました。専門職としての問題解決型学習を進めることができます。疾患の異なる複数の事例を通して疾患や問題点の理解と治療法の検討ができ、論文からも自身の知識を深めることができました。

チュートリアルⅡでは、チュートリアルⅠでの学習成果を生かして、3コース合同のグループでの教え合い・学び合い、発表、全体での討議を行いました。3コース合同のグループ編成によって他コースの専門領域への理解が深まり、多角的視点をもった討議をすることができます。自己学習した内容をグループ内で分かりやすく説明することで、お互いのコースの視点で事例の問題を考えることができました。



社会福祉実践 コース
(2022年度入学)

出身高校: 大分県立大分鶴崎高等学校

塩月 菜央さん

チュートリアルⅠの事例検討では、問題解決へのプロセスを学ぶとともに、座学で得た知識を活用する練習を行いました。

チュートリアルⅡは、3コース混合のグループで、複合課題を持った家庭に関する事例検討を行いました。今まで学んできた専門知識を共有することで、他分野の知識が深まり、様々な可能性や対応策を検討することができました。グループ内で支援方法について意見が分かれた際は、互いの考えを尊重しながら、クライアントにとって一番良い支援を目指して話し合いました。5コマで一つの事例を扱うので、じっくり議論できました。

本来なら福祉職になってから経験することになる他職種連携を、学生のうちに経験することができるのは、チュートリアル科目の魅力だと思います。



心理学 コース
(2024年度入学)

出身高校: 山口県立大津緑洋高等学校

山田 菜奈江さん

チュートリアルⅠでは、精神疾患や高次脳機能障害等の具体的な困りについて、調べ学習やコースの仲間との事例検討を通じて理解を深めました。チュートリアルⅡでは、事例について他コースと合同のグループで話し合い、互いの知識を駆使して連携しつつ、各々の立場からできる支援を考えました。話し合いの中で、専門分野による視点の違いや、各コースの専門性・独自性を体感できたことも有意義な学びだと感じています。

この科目では、座学で得た知識を体系的に結び付けて、事例の中でどう活かすか考え、学ぶことができます。リアリティを持って要支援者の困りを捉え、どう理解して支援するのか、様々な視点を持って考える機会となるのが、この科目の大きな魅力だと感じています。

からだの健康を支える



理学療法コース

[定員30名]

/// からだの健康を支える //////////////

リハビリテーションは、患者の生活機能を回復させ、その人にとって最高の社会参加を再獲得させることを目標としています。本コースでは、リハビリテーション、予防医療・健康増進における理学療法に関する知識を学びます。さらに、病理・生理など疾患を理解する上で重要な知識についても学びます。また、福祉健康科学部は、理学療法コース、社会福祉実践コース、心理学コースが一体となった国内唯一の学部です。そのため、理学療法専門科目だけでなく、医療・福祉・心理の3分野が融合した科目や、専門分野以外の科目の履修が可能です。これらの学修を通して、「地域包括ケア」の実現に寄与する領域横断型のマネジメント能力を有する理学療法士を養成します。

/// 理学療法士とは //////////////

ケガや病気などで身体に障がいのある人や障がいの発生が予測される人に対して、立つ、歩くなどの基本動作能力の回復や維持、障がいの悪化の予防を目的に、動作改善に必要な技術を用いて、自立した日常生活が送れるよう支援するリハビリテーションの専門職（国家資格）です。

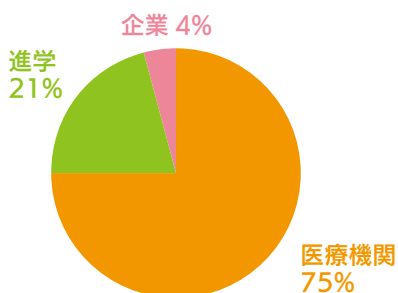
/// 理学療法士の仕事 //////////////

理学療法士は Physical Therapist (PT) とも呼ばれます。ケガや病気などで身体に障がいのある人や障がいの発生が予測される人に対して、基本動作能力（座る、立つ、歩くなど）の回復や維持、および障がいの悪化の予防を目的に、運動療法や物理療法（温熱、電気等の物理的手段を治療目的に利用するもの）などを用いて、自立した日常生活が送れるよう支援する医学的リハビリテーションの専門職です。治療や支援の内容については、理学療法士が対象者ひとりひとりについて医学的・社会的視点から身体能力や生活環境等を十分に評価し、それぞれの目標に向けて適切なプログラムを作成します。（日本理学療法士協会HPより）

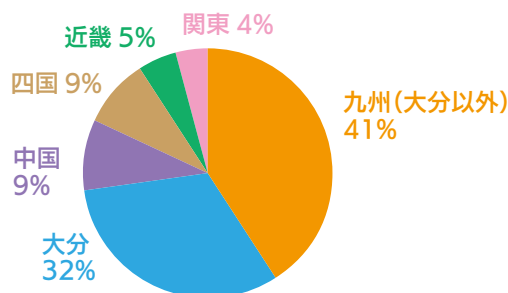
就職先の例：医療機関（地域中核病院、総合病院、リハビリテーション専門病院等）、行政機関、教育・研究等施設など

/// 就職進路の実績 ///////////////

卒業後の進路 (2025 年度卒業生)



地域別就職状況 (2025 年度卒業生)



【就職】(大分県内) 医療法人社団唱和会明野中央病院、大分県厚生連 鶴見病院、社会医療法人帰巖会 みえ病院、医療法人石田記念会 日田リハビリテーション病院、社会医療法人三愛会大分三愛メディカルセンターなど
(大分県外) 地方独立行政法人神戸市民病院機構神戸市立医療センター中央市民病院、医療法人相生会 福岡みらい病院、医療法人整肢会 副島整形外科病院、社会医療法人 長崎記念病院、医療法人光臨会 荒木脳神経外科病院など

【進学】 大分大学大学院福祉健康科学研究科など

/// 資格試験合格実績 (国家試験合格率、2025 年度卒業生) ///////////////

・理学療法士 100% (全国平均 89.7%)

卒業生より



藤井 青空 さん

2022 年度卒業

医療法人社団紺整会 船橋整形外科 (千葉県)

理学療法士

私は現在、千葉県の船橋整形外科クリニックに所属しています。学生時代から整形外科分野に興味があり、院内での理学療法だけでなく研究活動、スポーツ現場や地域への貢献活動など多方面で活躍していることに魅力を感じ、入職しました。整形外科のみで 1 日 1000 人以上の患者様が、地元だけでなく九州や北海道など遠方からも来院されることが当院の特徴です。

その中で私は、毎日 15~20 人の患者様のリハビリテーションを担当しています。難治症例の方も多く 2 年目の私には難しいことも多くありますが、経験豊富な先輩方に助けをもらいながら、患者様と「一緒に目標を達成する」ことを意識しながら日々仕事に取り組んでいます。

大分大学では解剖学や運動学、生理学などの基礎的な知識をつけるだけでなく、グループや個人で理学療法を考える時間も多く、就職してからも考える力は私の武器になっています。尊敬できる先生方のもと、1日1日大切に頑張ってください。



山口 実乃里 さん

2022 年度卒業

医療法人健裕会 永富脳神経外科病院 (大分県)

理学療法士

現在働いている病院は脳血管疾患が中心で、急性期病棟と回復期病棟が存在しています。私は現在、回復期病棟で脳卒中の患者さんに対して理学療法を実施しています。

回復期病棟では主に自宅退院を目指してリハビリを行うため、医師、看護師、作業療法士、言語聴覚士、ソーシャルワーカーなど医療従事者間だけでなく、ご家族も交えて相談する機会が多くあります。福祉健康科学部で他コースと話し合う機会が多く設けられていたことは、現在の考え方に活かされていると強く感じます。また、理学療法コースでの専門科目の知識は、筋の触察や促通手技、歩行分析、脳画像の読影などに活きており、患者さんに合わせて適切なアプローチを考える上で不可欠となっています。

まだ実務経験 2 年、回復期病棟の経験は 4 ヶ月と浅く、社会人として、理学療法士として未熟な部分を日々感じています。自分の知識や技術に自信を持てるように学び続け、理学療法士という職業に誇りを持って働けるように日々研鑽していきます。

理学療法コース

教員紹介



教授 河上 敬介
〈専門分野〉
基礎理学療法学



教授 朝井 政治
〈専門分野〉
内部障害系理学療法学
摂食嚥下リハビリテーション



准教授 阿南 雅也
〈専門分野〉
運動器理学療法学
バイオメカニクス



講師 安藤 敬子
〈専門分野〉
看護学

氏名	職位	専門分野
片岡 晶志	学部長・教授	整形外科学全般、リハビリテーション医学全般
徳丸 治	教授	生理学、航空宇宙医学
中田 健	教授	腎臓内科、透析医療、臨床疫学
紀 瑞成	准教授	解剖学、細胞組織化学、発生学、リンパ学
菅田 陽怜	准教授	基礎理学療法学、神経科学
萬井 太規	講師	基礎理学療法学、神経系理学療法学
大塚章太郎	講師	基礎理学療法学、神経科学
田中健一郎	助教	内部障害理学療法学、地域理学療法学

理学療法コース教員より

大分大学福祉健康科学部では、医学部以外に理学療法士を養成するコースが設置された唯一の国立大学です。そのため、医療の中での多職種連携はもちろん、地域社会における人々の生活を理学療法士として専門的に支援できる人材を育成します。

また、大学院修士課程（福祉健康科学研究科健康医科学コース）、博士課程（医学系研究科理学療法研究領域）も併設されており、「地域共生社会」の構築を牽引することができる臨床のリーダーや教育者、研究者を養成しています。

学生紹介



木村 祥太 さん

2023 年度入学
大分県立杵築高等学校出身

福祉健康科学部の魅力

福祉健康科学部理学療法コースの魅力は、社会福祉と心理について他の大学の理学療法コースよりも深く勉強できることです。社会福祉や心理に対する深い知識は理学療法を行う上でとても役に立ちます。また、チュートリアルを通して医学部の医学科・看護学科とも一緒に勉強することができるため、多職種連携についても実践的に学ぶことができる点が魅力です。このように幅広い分野の専門知識を身につけられることに魅力を感じ、本学部を選択しました。

実習室も充実していて治療台や機器を用いてより実践的な学習ができます。また、教授や講師の経験に基づいた専門性の高い授業が行われるため専門分野を深く勉強することができます。4 年間のカリキュラムを通して幅広く深い知識を持った理学療法士を目指すことができます。

理学療法コースの雰囲気

1 学年に 30 人ほどのコースで、一緒に授業を受けることがほとんどなので同級生とのつながりが強いです。一緒に図書館で勉強したり、休日は友人と遊んだりなど公私ともに充実した学生生活を送ることができます。

私の入試対策

個別学力検査の科目は小論文と面接なので、昨今問題になっていることに対して複数の視点から自分なりに考え、整理して文章にする力が特に大切です。そのためには自分の考えや意見を自己完結させるのではなく、学校の先生や友人と話して相手の意見も聞いて取り入れることが大切になると思います。頑張ってください。



豊田 愛海 さん

2024 年度入学
島根県立益田高等学校出身

大分大学を選んだ理由

私が大分大学を選んだ理由は、福祉健康科学部が 3 つのコースからできており、医療だけでなく福祉と心理についても学ぶことができるからです。もともと福祉の領域にも興味があったため、この点が一番の決め手となりました。実際に授業を受けてみて、3 コースそれぞれ専門分野が異なるため、新しい考え方の発見につながっていると思います。興味のある分野が増えていたり、授業内容が繋がったりするため、また、医学部に赴き実際に臓器や筋肉を見て学ぶ機会もあるため、充実した時間を過ごせています。1 年生から臨床実習があったり、4 年生の研究発表を見る機会もあったりするので将来について考えることができます。

理学療法コースの雰囲気

1 学年 30 人という少人数のため同じ目標を目指し切磋琢磨できています。また、先輩方との関わりもあり、縦と横のつながりが強いのも魅力です。さらに、さまざまな領域が学べ、気になる授業にも参加しやすいという魅力もあります。

私の入試対策

2 次試験対策は小論文の過去問を先生に添削してもらったり、医療だけでなく地域の福祉にかかわる本や新聞の記事を読んだりしました。面接練習では、自分が将来どうなりたいのか先生と一緒に掘り下げていき具体的な将来像をつかみ、それを大学の特徴と結びつけていくことをしました。実際にオープンキャンパスにも参加し、学校の雰囲気をすることも大切だと思っています。

社会とのつながりを支える

「こども家庭ソーシャルワーカー」
の養成に向けての教育を
スタートしました。

社会福祉実践コース

[定員35名]

/// 社会とのつながりを支える //////////////////////////////////

「福祉」という言葉を聞くと、「高齢者の介護」だけを想像する人が少なくないようです。しかし、社会とのつながりを持ちながら幸せな生活を送れることはすべての人にとって重要であり、したがって、福祉の対象は高齢者だけではなく、子どもから大人まで、また病気や障がいをもつ人やその家族まで、実に様々な人が含まれます。つまり、福祉とはもっと幅広いものなのです。また、近年では、すべての人が関わり合い、助け合いながら生きていける豊かな地域社会の構築が課題となっており、福祉は地域のあり方そのものにも深く関与するようになってきています。こうした状況を踏まえ、本コースでは、社会福祉の理論と実践に関する教育・研究を深めつつ、福祉課題の解決と福祉社会の実現に貢献できる社会福祉士や精神保健福祉士の養成を行っています。

/// 社会福祉士・精神保健福祉士とは //////////////////////////////////

◆社会福祉士とは

身体上、精神上に障がいがある人や環境上の理由により日常生活を営むのに支障がある人の福祉に関する相談に応じ、福祉サービスや保健医療サービスを提供する人やその関係者との連携や調整などの援助を行う専門職(国家資格)です。

◆精神保健福祉士とは

社会福祉学を学問的基盤として、精神障がい者の抱える生活問題や社会問題の解決のための援助や、社会参加に向けての支援活動を通して、その人らしいライフスタイルの獲得を目標としている専門職(国家資格)です。

/// 福祉の仕事 //////////////////////////////////

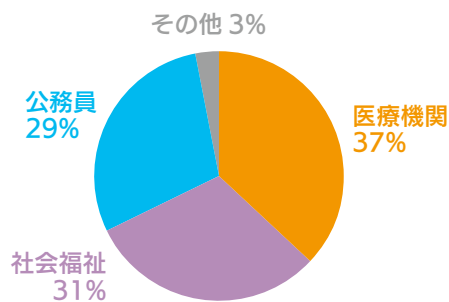
子どもから高齢者まで、誰もが幸せに生きる権利があります。しかし、病気にかかったり障がいを抱えるとそれが困難になることがあります。また、今日では、虐待、貧困、孤立、災害支援といった多くの福祉課題が存在し、それらの渦中にある人たちが安心・安全な生活が送れるようにサポートを届けたり、制度づくり・地域づくりを進めていかなければなりません。

そのため、福祉の専門職は様々な領域の最前線で活躍しています。困難を抱えている人に対して相談を行い、スピーディかつきめ細かな生活支援を提供できるのは社会福祉士・精神保健福祉士の強みです。

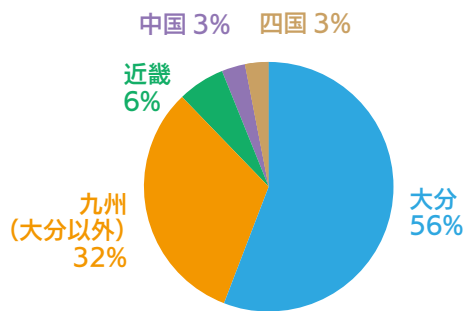
就職先の例：行政機関・公的機関(地域包括支援センター、児童相談所、保健所、社会福祉協議会、地域障害者職業センター等)、医療機関(病院等)、生活施設(児童養護施設、障害者支援施設、高齢者施設、グループホーム等)、司法機関(保護観察所等)、教育機関(スクールソーシャルワーカー等)など

/// 就職進路の実績 ///////////////

卒業後の進路 (2025 年度卒業生)



地域別就職状況 (2025 年度卒業生)



【就職】(大分県内)医療法人社団 親和会、社会福祉法人 博愛会、社会福祉法人 萌葱の郷、社会福祉法人 庄内厚生館、大分県庁など
(大分県外)児童養護施設 若松児童ホーム、社会福祉法人幸輪福祉会 障害者支援施設仁愛荘、株式会社麻生 飯塚病院、地方独立行政法人 下関市立病院、熊本市役所など

/// 資格試験合格実績 (国家試験合格率、2025 年度卒業生) ///////////////

- ・社会福祉士 100% (全国平均 60.7%)
- ・精神保健福祉士 100% (全国平均 78.2%)



小池 このみ さん

2022 年度卒業

南富良野大乗会 南富良野こざくら園(北海道)

社会福祉士

私は、障害者入所施設の生活支援員として働いています。生活支援員の仕事は、主に知的障がいの方の食事、入浴、日中活動など生活全般をサポートすることです。そのため、ご利用者の意思尊重を含めた日々の生活から支援を考えていくため、大学で学んだ事例検討や他コース合同の授業はとても役に立っています。

この仕事を始めて葛藤する毎日です。知的障がいならではの意思尊重の難しさや、元々障がい者の地域移行に興味をもっていた私にとって、地域移行がどれだけ難しいかを思い知らされています。ですが、入所施設ということもあり、長い目でご利用者一人一人を見ることができると、そのご利用者が何を大事にしているのか理解できてきているのではないかと感じています。今後も、少しでもご利用者の思いにあった支援、そして日々の生活に安心と楽しさを提供できるよう今後も試行錯誤を重ねて力を尽くしていきたいです。

卒業生より



渡邊 健人 さん

2020 年度卒業

医療社団法人順幸会 阿蘇立野病院(熊本県)

社会福祉士

私は、卒業後に熊本県の阿蘇立野病院へ医療ソーシャルワーカー(MSW)として入職しました。現在は入退院支援を中心に、患者さんの相談支援をしています。熊本地震からの復興の過程で、地域住民のための医療・福祉を提供していることを肌で感じ、この病院で働きたいと決意しました。

当院のある南阿蘇村の高齢化率は42%を超えており、入院患者さんの多くが介護を要する状況です。そのため、介護保険をはじめとする社会資源を活用しつつ、患者さん・ご家族の意向に添った生活の実現に向けて、多職種と連携しながら考えることがMSWのやりがいの1つです。MSW業務において、医療・介護・障がいといった幅広い基礎知識や相談援助の理論など大学での学びが役に立っています。また、様々な人との関わりが大切であるため、先輩後輩との繋がりやアルバイトなどで得たコミュニケーションスキルの重要性を実感しています。大学生生活での経験が、現在の基盤となっていると思います。

社会福祉実践コース

教員紹介



教授 中山 慎吾
〈専門分野〉
社会福祉学
福祉社会学



教授 滝口 真
〈専門分野〉
障がい児・者福祉
ソーシャルワーク



准教授 橋本 美枝子
〈専門分野〉
社会福祉学
精神保健福祉



准教授 飯田 法子
〈専門分野〉
臨床心理学
福祉心理学

氏名	職位	専門分野
相澤 仁	特任教授	こども家庭福祉
松本 由美	教授	社会保障論
八木 直樹	准教授	歴史学、日本中世史
志賀 信夫	准教授	社会福祉学、貧困理論
工藤 修一	講師	高齢者福祉
齋藤 建児	講師	社会福祉学、地域福祉
河野 洋子	講師	こども家庭福祉

社会福祉実践コース教員より

社会福祉実践コースには、専門ゼミナールがあります。1人の教員におおよそ5名以内の学生が所属するという少人数制で丁寧な指導を行い、2年間をかけて卒業論文を作成します。また、大分県からの受託により、①「地域共生社会の実現に向けた実務者ネットワーク会議構築事業」、②「子どもの権利擁護に係る実証モデル事業」を展開しています。学生と教員が共に地域に出向き、福祉活動に参画し、主体的な交流を通して地域課題の分析に取り組んだり、児童相談所や児童養護福祉施設を利用する子どもたちが意見を表明できるためのサポートを積極的に行っています。ほかにも大学のキャンパス内外に福祉実践の学習と研究の場があり、主体的に学ぶことができます。

「こども家庭ソーシャルワーカー」について

今、わが国では「児童虐待」「ヤングケアラー」「こどもの貧困」「少年非行や犯罪」など、こどもの福祉的課題への対応が急ピッチで進められています。その一環として、「こども家庭ソーシャルワーカー」の養成に向けての教育をスタートしました。「こども家庭ソーシャルワーカー」は、児童相談所・こども家庭センター（公務員）、児童養護施設、学校、保育所などに勤務し、専門的な知識や技術に基づき、児童虐待などを防ぐとともに、こどもや家庭の幸せを力強くサポートします。

学生 紹介



西岡 優さん

2023 年度入学
大分県立日田高等学校出身

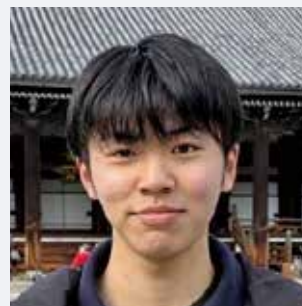
福祉健康科学部の魅力

大学での講義は、基礎的な学習だけでなく、グループワークも頻繁に行われます。これまでの学びを駆使しながら、問題発見や解決を他の学生と協力して取り組んでいます。熱心な学生が多いため、とても楽しいです。先生方は様々な現場での経験をもっており、色んな価値観や視点から、物事を考える事を学べます。他の学年との関わりもあり、上下のつながりも強いと思います。このような特徴が、自分の学習や進路を多角的に考えるきっかけになっており、コースの魅力です。

そして、福祉健康科学部は、心理学や医療に関する学びもできる点も魅力的です。社会福祉士の受験科目に心理学や医療の知識を問う科目もありますが、講義では心理学コースや理学療法コースの学生と共に学ぶため、受験勉強というよりも、多職種との関連性を感じながら学ぶという実践を見据えた学習環境が整っていると思います。

多様に広がる学び

大分大学には、大分の行政や民間事業所、NPOなどつながりがあり、大分をフィールドとした学外での学びの機会が豊富です。コースには、福祉に関するボランティアやアルバイトをしている学生も多く、それぞれの経験が学びに活かされているように感じます。大学生は、高校生の頃と比べて自由に使える時間が多いです。大学や学部の特色を活かしながら、学外での出会いや経験から得られる学びによって、充実した大学生生活が送れると思います！



矢奥 晴久さん

2023 年度入学
奈良県立郡山高等学校出身

福祉健康科学部を選んだ理由

社会福祉実践コースを選んだのは、病気によって障がいを抱えている祖父に関わる福祉関係の人たちの影響からです。自分の身近な人を支えるためにも、福祉の勉強をしたいと思いました。また、就職に強いことに加えて、支援のための実践力を身につけることを重視していることも魅力的でした。

学びの特徴

講義では、グループでの活動機会を設けているものが多く、意見を出し合いながら学ぶことができています。自分が持っていない視点を得られることに加えて、知識のアウトプットを頻繁にできることが強みだと感じています。自分が学びを身につけられていることを実感することが、さらに福祉を深める意欲につながっています。また、社会福祉実践コースは人数がそこまで多くないので、困ったときには助け合うことのできる関係を築きやすいと思います。多くの授業を同じコースのメンバーで受けることになるので、コース内でのコミュニケーションが盛んだと感じています。

私の入試対策

受験では、小論文や面接を受けることになるのではないかと思います。私自身、このコースへの受験を経験して感じたのは、ボランティアに参加したり、福祉に関する記事や本を読んだりして、福祉への関心を深めていくことが重要だということです。受験の直前までたくさん準備をしたことが、自信をもって受験することにつながりました。

こころの健康を支える



心理学コース

[定員35名]

/// こころの健康を支える //////////////////////////////////////

近年の社会構造の変化に伴い、こころの問題も多様化し、医療機関（病院等）、学校（スクールカウンセリング等）、福祉施設（児童養護施設等）、司法矯正施設（家庭裁判所、鑑別所等）をはじめとしてあらゆる分野で心理専門職が求められています。本コースでは、心理学の理論と研究について段階的な学びを進めつつ、心理学的支援の実践について多くの実習を行うことによって、心理学の基礎から応用までを幅広く学びます。これにより、公認心理師の受験資格取得のために必要な科目を修めることができます。

※公認心理師受験資格取得に関わる科目のうち「実践領域実習Ⅰ・Ⅱ」および「心理演習」については令和9年度入学生より受講人数を最大30名とします。

/// 公認心理師とは //////////////////////////////////////

公認心理師とは、心理学を用いて対人援助をするための国家資格です。公認心理師は、医療・保健、教育、福祉、司法・犯罪、産業・労働の分野において、心理学に関する専門知識や技術をもって、心理に関する支援を必要とする方やその関係者（家族等）に対して相談、助言、指導等を行っています。公認心理師の受験資格取得の主なルートは大学および大学院で指定された科目を履修することとなっています。

※大学院進学により、(財)日本臨床心理士資格認定協会が定める臨床心理士の受験資格を得ることも可能です。

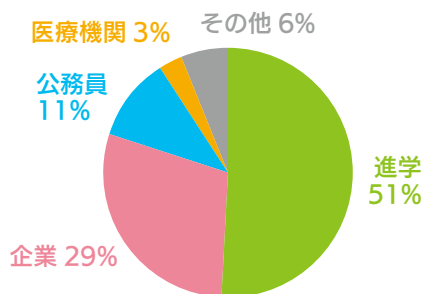
/// 心理の仕事 //////////////////////////////////////

心理専門職は様々な領域・機関において心理学の専門知識を生かした仕事をしています。具体的には、心理療法（カウンセリング）によって心のサポートを行なうことや、心理検査を用いて心の状態や問題の背景を考え、必要な支援に結びつけていくことがあげられます。また、他の専門職（医療従事者、教師、福祉専門職等）とチームで治療や支援を行う際には、心理学的な視点からコンサルテーション（助言）を行います。これらの心理専門職は、民間機関のみならず、自治体にも公務員として多く配置されています。

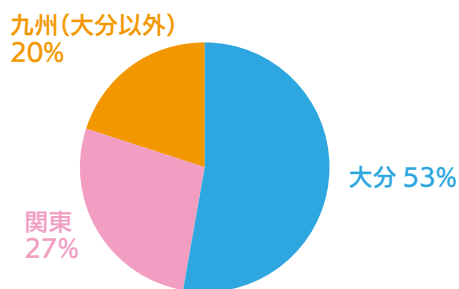
就職先の例：行政・公的機関（県庁、市役所等）、医療機関（病院等）、福祉機関（児童養護施設、児童心理治療施設、乳児院、障がい児・者施設、高齢者施設等）、司法機関（家庭裁判所、少年鑑別所、警察等）など

/// 就職進路の実績 ///////////////

卒業後の進路 (2025 年度卒業生)



地域別就職状況 (2025 年度卒業生)



【就職】(大分県内)大分県警少年補導職員、別府市役所、大分県信用組合、株式会社大の葬祭、株式会社大和電業社など
(大分県外)長崎県庁、熊本少年鑑別所、株式会社ドットライン、三菱電機エンジニアリング株式会社、レバウエル株式会社など

【進学】大分大学大学院福祉健康科学研究科、九州大学大学院、山口大学大学院、鳴門教育大学大学院、久留米大学大学院など

/// 資格試験合格実績 (国家試験合格率、2025 年度福祉健康科学研究科修了生) ///////////////

- ・公認心理師 87.5% (全国平均 60%)
- ※公認心理師の資格取得には、大学院進学が実務経験が必要です。

卒業生より



阿部 朱音 さん

2019 年度学部卒業・2021 年度大学院修了
医療法人コミュニテ風と虹 のぞえの丘病院(福岡県)
公認心理師・臨床心理士

のぞえの丘病院では治療共同体の理念のもと、多職種でのスタッフの連携、入院して病棟で生活する患者さん同士の関わりを重視し、集団精神療法を取り入れた治療を行っています。そのため心理士としての心理検査や心理面接、普段の生活の様子などから得た心理学的な理解を取り入れてもらえることも多く、反対に他の職種の方も積極的にそれぞれの見立てを提言してください。学生時代に他のコースと共同して事例検討などに取り組んだ経験は、今の自分が心理士として求められる役割を考えるヒントになっていると感じています。

私が所属している児童思春期病棟では、発達障害や虐待、いじめなど様々な背景のある子どもたちが入院してきます。初めは病棟生活に上手くなじめなかった子どもたちが、各々の課題を少しずつ乗り越え、不安を抱えながらも「頑張ってみよう」と前を向く姿を見たときに、大きな喜びとやりがいを感じています。



中山 遥香 さん

2021 年度学部卒業・2023 年度大学院修了
大分県中央児童相談所城崎分室(大分県)
公認心理師・臨床心理士

私は大分県中央児童相談所で児童心理司として働いております。大学院時代に児童相談所で実習をさせていただき、こどものために多くの人と協力しながら試行錯誤している心理司の姿を見て、私も同じように働いてみたいと感じ、児童相談所で働くことを決めました。児童相談所で出会うこどもは、虐待等の背景を抱えていることが多く、まずは命を守るためにスピード感のある関わりが必要になります。また、今後こどもが生きていく上でどのような環境であれば、こどもの安全や成長に繋がるのか、日々考え続けています。

こどもが安全な環境の中で毎日のように面接や遊びを通じて関わることで、こどもの新たな一面や成長が見られるとやりがいを感じます。大学で学んだカウンセリング技術や心理検査の知識に加え、他機関の職員と連携する大変さ、大切さが、児童相談所でこどもや家族と向き合っていく際に役立っています。

心理学コース

教員紹介



教授 溝口 剛
〈専門分野〉
臨床心理学



教授 河野 伸子
〈専門分野〉
臨床心理学・発達心理学
生涯発達心理学



准教授 中里 直樹
〈専門分野〉
社会心理学
ポジティブ心理学



助教 古長 紗恵
〈専門分野〉
臨床心理学
発達障害児者支援

氏名	職位	専門分野
渡辺 亘	教授	臨床心理学、心理療法
池永 恵美	准教授	臨床心理学、障害児・者心理学
村上 裕樹	准教授	感情心理学、生理心理学
志方 亮介	講師	臨床心理学、福祉心理学
増田 成美	助教	臨床心理学、トラウマ
臨床心理教育研究センター 渡邊 晴美	講師	臨床心理学、教育臨床、スクールカウンセリング

心理学コース教員より

心理学コースでは、基礎から臨床まで様々な専門分野の教員による教育体制が整っており、充実した公認心理師カリキュラムの下で学ぶことができます。また、福祉、医療、司法、教育の領域での施設見学・体験実習が充実しており、学生全員が参加可能です。学生と教員との距離も近く、同級生や先輩後輩間のつながりの強さもあり、気軽に相談できる雰囲気醸成されています。加えて、ウェルビーイング（心理的幸福度）など、多様な現代的トピックについて専門的に学び、ゼミで研究することもできます。卒業後は、大学院進学、心理支援機関、行政・公的機関、一般企業への就職といった幅広い進路があり、心理学を活かした活躍が期待できます。

学生 紹介



井下 恵人 さん

2023 年度入学
大分県立大分舞鶴高等学校出身

福祉健康科学部を選んだ理由

私は、心理職への道を志した際、公認心理師・臨床心理士の資格を取得するために、地元にながら、大学院まで進学して資格取得ができるという点から本学部を選びました。また、オープンキャンパスを通じて、例えば実習や学べる領域の広さ、深さを知ることができ、ここなら自分に合った学びが得られると考えたことがきっかけでした。

福祉健康科学部の魅力

本学部の魅力は、心理学だけではなく、その隣接領域である、理学療法、社会福祉についても学べることです。実際、私はこれまで様々な授業を受けてきましたが、専門職、さらにはそのリーダーとして活躍するためにはどの授業も、欠かせないと思っています。今まで知ることのなかった領域についても学ぶことで、将来の選択肢が増え、視野が広がります。また、実習を通して、現場活動の状況や裏側、支援に必要な実践的な学びを早くから得ることができるのも特徴の一つです。

私の入試対策

受験対策は、小論文や面接などを担当の先生にお願いして、1 週間に何度も練習して添削してもらいました。最初はうまくできなくても、回数を重ねることで徐々に慣れてくるので安心してください。普段から、ニュースや新聞を読み、自分の考えをもつことも受験につながってくるので大切です。大変なこともありますが、サークル活動やアルバイトなど、今しかできない楽しい生活が待っています。ぜひ頑張ってください！



久保田 小雪 さん

2023 年度入学
福岡県立筑前高等学校出身

福祉健康科学部を選んだ理由

私が本学部に進学した理由は、2、3、4 年生で行われるチュートリアルにおいて他のコースや医学部学生と合同で事例検討を行ったり、講義で隣接領域に関することを学ぶことができるため、自身が専攻する分野以外の知識を得ることができ、多職種連携について学ぶことができるからです。また、1 年次にはアーリーエクスポージャーがあり、2、3 年次には実践領域実習があり、現場を目にする機会が多く設けられているからです。

福祉健康科学部の魅力

将来心理の専門職として働くにあたって、隣接領域についての知識を蓄えておくことは非常に重要なことであるため、他領域に関することや、多職種連携の大切さを学ぶことができる本学部は非常に魅力的であると考えます。実習先の方々も協力的で、実習生をあたたく迎えてくださるため、充実した環境で福祉領域について学ぶことができます。実習を通して実際に福祉の現場で働く方々に出会ったり、講義の中での事例検討を通して自身の頭で、対象となる人に必要な支援を考えたりする機会が多くあることで、将来心理の専門職として働くうえで大切になってくる基本の部分を学ぶことができるのも本学部本コースの魅力の一つであるといえます。

本学部では学ぶことに熱心な人が多く、実習や講義においてはお互いが協力し合って勉学に励んでいます。

私たちと一緒に大分大学で学びませんか？

入試情報

求める人材像

福祉健康科学部では、次のような人材を求めることとして入学者選抜を行います。

- 大学において、教養と専門的知識を修得するために必要な基礎学力とコミュニケーション能力を持つ人
- 福祉社会の実現に関心を持ち、自ら考え、実践・努力する人
- 様々な活動に主体的に取り組めるとともに、思いやりの心を持って行動できる人
- 地域社会や国際社会に貢献する意欲とリーダーシップを持つ人
- 知的好奇心が旺盛で、新しい課題に積極的に取り組む人

<理学療法コース>

リハビリテーションの専門知識や技能を生かして
社会に貢献したいという意思を持つ人

<社会福祉実践コース>

福祉の専門職として、地域に貢献し、社会に役立ちたい
という意思を持つ人

<心理学コース>

心理学の専門知識や技能を生かして社会で活躍し、貢献したい
という意思を持つ人

(福祉健康科学部アドミッション・ポリシーより抜粋)

募集人員・選抜方法・配点

選抜種別		コース	募集人員	大学入学 共通テスト(配点)	個別学力検査(配点)
一般選抜	前期	理学療法	22	理系型(930)	小論文(300) 個人面接(100)
	後期		3		小論文(100) 個人面接(300)
	前期	社会福祉実践	19	文系型(930)	小論文(300) 個人面接(100)
	後期		4		小論文(100) 個人面接(300)
	前期	心理学	27	文系型/理系型 (930)	小論文(100) グループディスカッション(300)
学校推薦型選抜	社会福祉実践	12 普通11 福祉1	課さない	小論文(150) 個人面接(100)	
総合型選抜	理学療法	5	数理外重視(800)	小論文(100) 個人面接(250)	
	心理学	8	文系型/理系型 (470)	小論文(200) 個人面接(250) グループディスカッション(200)	

(令和8年度 入学者選抜の概要です。募集人員は変更となることがあります。詳細は選抜要項または募集要項をご確認ください。)

学生生活に関するサポート

大分大学は、豊かな自然の中にあって、大学生としての学びを深める最適の環境にあります。勉学やサークル活動において自ら考え、判断・行動する喜びや失敗は何ものにも代えがたく、人生の財産となることでしょう。

その一方で、大学生活を送っていく上では困ったことに直面したり思いがけずトラブルが発生することもあります。はじめての一人暮らしをする場合は不安もありますし、高校との違いに戸惑うこともあるでしょう。心身の健康管理も大切です。

福祉健康科学部では、学生生活委員会を中心として、全教職員でみなさんが安全で実り多い学生生活を送ることができるようサポートする体制をとっています。

授業料免除や奨学金（日本学生支援機構や各種奨学団体によるもの）等の経済的な支援が必要な時も相談をしてください。

奨学支援（入学料免除・徴収猶予・授業料免除・奨学金等） <https://www.oita-u.ac.jp/08campus/shien.html>

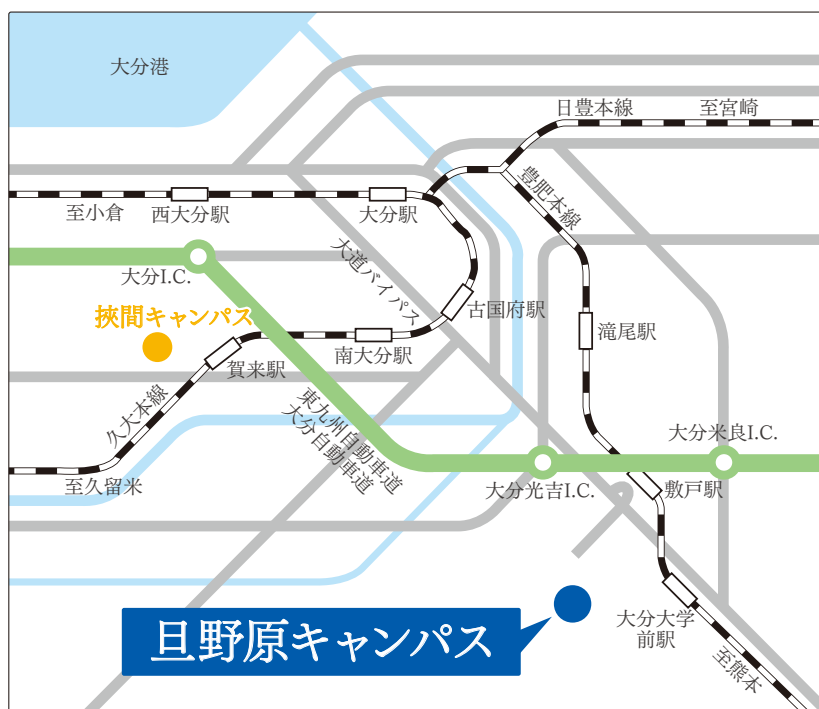


就職・進路に関するサポート

福祉健康科学部では、就職進路委員会を中心に就職や進学に関するサポートを行なっています。

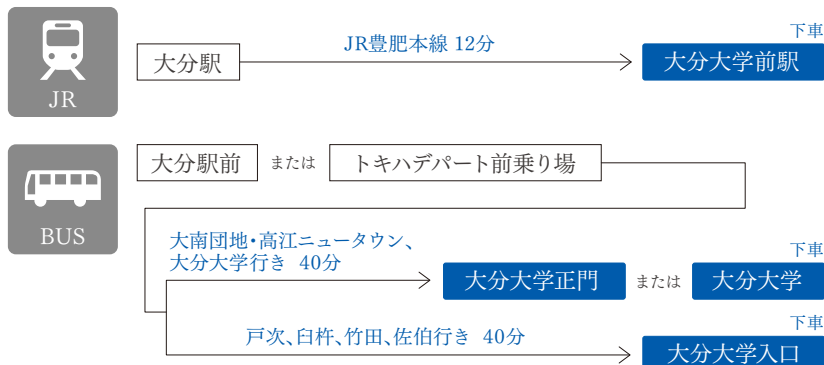
学部内に就職に関する情報がいつでも得られる「キャリア相談コーナー」を設置しています。また、コースによって、病院や医療福祉施設の担当者をお招きしての「施設等就職説明会」で詳しい情報をお聞きしたり直接相談する機会や、卒業生を講師とした「キャリア講演会」を実施し、就職活動や大学院進学に関する体験談を伺ったり、個別に相談にのってもらえる場を作っています。また、専門職だけでなく、一般企業や公務員を含め、それぞれの関心や希望に応じたきめ細かいアドバイスやサポートを行なっています。





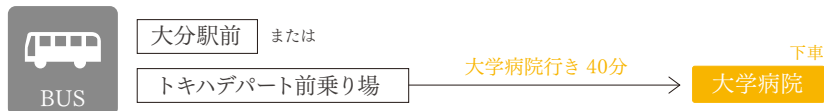
旦野原キャンパス

〒870-1192 大分市大字旦野原700番地



挾間キャンパス

〒879-5593 大分県由布市挾間町医大ヶ丘1丁目1番地



お問い合わせ先

福祉健康科学部にすること

入試に関すること

福祉健康科学部総務係

学生支援部入試課

TEL 097-554-7502 (FAX 097-554-6124)

TEL 097-554-7471 (FAX 097-554-7472)

E-mail: fukusisomu@oita-u.ac.jp

E-mail: nyukikak@oita-u.ac.jp

〈大分大学 福祉健康科学部ホームページ〉 <http://www.fwhs.oita-u.ac.jp/>

〈大分大学 ホームページ〉 <http://www.oita-u.ac.jp/>



大分大学福祉健康科学部
ホームページ



OITA UNIVERSITY